

前処理装置のラインナップと、栄養成分分析装置の 2 テーマで展示します。

出展予定装置

◇ICP、ICP-MS、AAS 分析などの前処理装置 2 機種

1. 全く新しい発想の酸循環分解装置 **新技術説明会で発表** … エコプレシステム

「全く新しい発想」とは…?

- ・試薬の注ぎ足しなし
- ・多種多様のサンプル同時分解 OK
- ・200°C加熱でも乾固しないから放ったらかし OK

エコプレシステムは容器の特殊構造により、マイクロウェーブ分解ではできなかったことを可能にする装置です。「へえ、おもしろい。」と提供していただけたら、ブースではぜひ、容器を手にとってその仕組みをご確認ください。

誰でも安全・簡単に使えるため、特別な知識や経験を持つオペレーターが少ない現場でも導入できます。手間がかからず、今まで以上に分析点数をこなすことも可能であり、空いた時間をデスクワークや他の分析にあてることもできるようになります。多種多様なサンプルに対応でき、分析受託機関でもとても喜ばれている装置です。



2. マイクロウェーブ分解装置 ハイパワー、低ランニングコスト … スピードウェーブエキスパート

◇実験用反応容器 高温高圧下での分解や研究に最適 … BR シリーズ、DAB シリーズ

◇進化した最新型ケルダール分析装置

全自動蒸溜滴定計算装置 … スーパーケル 159

自動蒸溜装置 低価格で充実の機能 … スーパーケル 129

全自動ケルダール分解装置 オートリフトタイプ … DKL12

◇今話題の改良デュマ法 燃焼式窒素/タンパク分析装置 … NDA702

◇迅速溶媒抽出装置 迅速ソックスレー … SER148 シリーズ



栄養成分表示の義務化に向けて、準備はお済みでしょうか。

食品表示法の経過措置期間の終了が 2020 年 3 月と迫っています。「たんぱく質」表示の公定法として長く実績のあるケルダール法 窒素/タンパク分析装置、新たに公定法として加えられた改良デュマ法 燃焼式窒素/タンパク分析装置を併せて展示します。「たんぱく質」にはいずれの分析法でも表示可能なため、私達はメリットだけでなく、それぞれにあるデメリットもご説明した上で、より使用用途にあった装置をご検討いただいております。最新の装置をご提案するだけでなく、アクタックが培ってきたノウハウも提供し、「働き方改革」へ一緒に取り組んでまいります。

今年の JASIS も多彩なセミナーが企画され、分析にたずさわる皆様にとって見どころの多い展示会になっております。事前登録もスタート！並ばずスムーズに入場できるようになりました。